



第2回AIビジネス創出アイデアコンテスト 最終審査会の開催について

〔問い合わせ先〕大阪商工会議所 経済産業部（玉川、野間）
TEL 06-6944-6300

- 大阪商工会議所（大商）は、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（産総研）人工知能研究センターの人工知能技術コンソーシアム（AITC）の協力を得て2月15日に、「第2回AIビジネス創出アイデアコンテスト 最終審査会」を開催する。人工知能技術（AI）を活用した新ビジネスの創出を目指すもので、優秀な提案を表彰し、その事業化を支援する。
- 昨年度に続き2回目となる今回のコンテストは、昨年8月23日から12月7日まで提案を受け付け、前回を超える23件の応募（9都府県から、大企業3件、中小企業7件、ベンチャー3件、NPO1件、学生4件、個人5件）があった。最終審査では、書類審査を通過したファイナリスト5名が公開プレゼンテーションを行い、大商会頭賞として尾崎裕会頭から賞金100万円、AITC会長賞として本村陽一会長から2019年度のワーキンググループ設置権（活動費付き）を1件ずつ授与する。また、今年度から新設したスポンサー賞も贈る（NTTデータ数理システム賞、東急エージェンシー賞、マクロミル賞）。
- 大商は、大阪府、大阪市とともに、「実証事業検討チーム」を設置し、AIやドローンなど先端技術を活用した新ビジネスを創出するための社会実証を支援している。また、AITC関西支部の事務局としてAIのビジネス活用・社会実装も支援しており、今回のコンテストは、こうした取り組みの一環として実施する。

<開催概要>

■日 時 2019年2月15日（金）15:45～19:00（交流会 18:00～19:00）

■場 所 大阪商工会議所 6階 末広の間（大阪市中央区本町橋2-8）

■主 催 大商、AITC

■共 催 大阪イノベーションハブ

■プログラム

15:45 開会挨拶 大商会頭 尾崎 裕

15:50 「AIビジネス創出アイデアコンテスト」趣旨説明

産総研 人工知能研究センター 首席研究員/AITC会長 本村 陽一

15:55 ファイナリスト5者によるプレゼンテーション（以下は企業・団体名五十音順、敬称略）

「AI自動販売機」大阪工業大学「Automaat」 上野 隼義 氏

「ねこのIoTトイレtoilettaの開発と蓄積データ解析による異常検知」(株)ハチたま 堀 宏治 氏

「針を刺さずに歯周病チェックできるDental Check」歯っぴー(株) 小山 昭則 氏

「DL（画像認識）・（深層）強化学習技術を活用した自走式アームロボット等による工場の設備運用自動化支援」藤田 努（個人）

「画像診断ナレッジサービス「読影指南」の活用」（特非）メディカル指南車 笹井 浩介 氏

17:00 休憩（審査）

17:30 受賞者発表・表彰式

大商会頭賞/AITC会長賞/NTTデータ数理システム賞/東急エージェンシー賞/マクロミル賞

17:50 講評・閉会挨拶

産総研 人工知能研究センター 首席研究員/AITC会長 本村 陽一

以 上

<添付資料>資料1：第2回AIビジネス創出アイデアコンテスト 最終審査会 案内状

資料2：第2回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要、ファイナリスト一覧

(国研)産業技術総合研究所 人工知能研究センター 人工知能技術コンソーシアム/大阪商工会議所

第2回A Iビジネス創出アイデアコンテスト 最終審査会(公開プレゼンテーション)

大阪商工会議所は、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（産総研） 人工知能研究センターの人工知能技術コンソーシアムとともに、人工知能技術（A I）を活用した新ビジネスの創出を支援するため、「A Iビジネス創出アイデアコンテスト」を実施しています。

このほど、今年度のコンテストの最終審査会を開催し、書類審査を経たファイナリスト5者による公開プレゼンテーションで優秀者を表彰いたします。A Iの具体的なビジネスアイデアや最新のA I活用事例に触れていただける機会と存じますので、ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、終了後には交流会も開催します。ぜひあわせてご参加ください。

【日 時】平成31年2月15日（金）15：45～19：00（交流会：18：00～19：00）

【場 所】大阪商工会議所 6階 末広の間（大阪市中央区本町橋2-8）

【主 催】産総研 人工知能技術コンソーシアム（A I T C）
大阪商工会議所

【共 催】大阪イノベーションハブ

【定 員】70名（申込先着順）※昨年度は満席となりました。どうぞお早めにお申込みください。

【参加費】無料

【プログラム】（予定）

① 開会挨拶

大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕（大阪ガス株式会社 代表取締役会長）

② 「第2回A Iビジネス創出アイデアコンテスト」趣旨説明

A I T C 会長 本村 陽一（産総研 人工知能研究センター 首席研究員）

③ ファイナリスト5者によるプレゼンテーション

④ 受賞者発表・表彰式

大阪商工会議所会頭賞
人工知能技術コンソーシアム会長賞
N T Tデータ数理システム賞
東急エージェンシー賞
マクロミル賞

⑤ 講評・閉会挨拶

A I T C 会長 本村 陽一（産総研 人工知能研究センター 首席研究員）

※終了後、交流会（参加費：1人1,000円（税込））を開催いたします。ぜひご参加ください。

【お申込み】以下の詳細ページか、下部の「参加申込書」でお申し込み下さい（F A Xの場合、切り取らずにご送信ください）。開催の1週間前頃に、参加証をお送りいたします。

【詳細ページ】<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201812/D22190215019.html> ⇨

【お問合せ】大阪商工会議所 経済産業部 玉川・野間（TEL：06-6944-6300）



FAX送信先: 06-6944-6249

経済産業部 産業・技術振興担当 野間 行

◆◆◆ 「第2回A Iビジネス創出アイデアコンテスト 最終審査会」参加申込書 ◆◆◆

貴社名	(フリガナ)	会員区分	大商会員・非会員・ 人工知能技術コンソーシアム会員
所在地	〒		
お名前	(フリガナ)	部署・ご役職名	
T E L	()	F A X	()
メール アドレス	@		※メールにて参加証をお送りします。
交流会	参加（当日受付で1,000円申し受けます）	・	不参加

※複数名でお申込みの方は、本状をコピーの上、ご使用下さい。

※ご記入いただいた情報は、講師と審査員には参加者名簿としてお渡しするほか、主催団体からの各種情報提供（Eメールでの事業案内含む）のために利用させていただきます。また、大商（データ管理者）が産学官技術相談窓口で連携する大学や公設試験研究機関、行政機関の各種情報（大商後援事業含む）について、大商からご案内（Eメールによる案内を含む）する場合にも利用させていただきます。

「第2回AIビジネス創出アイデアコンテスト」 概要、ファイナリスト一覧

大阪商工会議所

1. 目的

人工知能技術（AI）を活用したプロジェクトのアイデアを募集し、優秀な提案を表彰するとともに、その事業化を支援することで、AIの社会実装、ビジネス活用を推進する。

2. 主催

大阪商工会議所

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 人工知能技術コンソーシアム（AITC）

＜人工知能技術コンソーシアムの概要＞

会長：本村 陽一

（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員）

会員：184社・団体（2018年12月6日現在）

設立：2015年5月

概要：企業・大学・研究機関の技術交流の場を提供することにより、AIに関連する情報の共通認識形成を図り、AI全般の一層の技術向上及び普及を促進している。活動の一環として、具体的なテーマを設定したワーキンググループを設置し、AIとビッグデータ活用に関する①最新情報の提供、②実証実験を通じたビジネスモデル構築、多機関連携の支援などを行っている。

3. 共催・協賛

①共催：大阪イノベーションハブ

②協賛：株式会社NTTデータ数理システム、株式会社東急エージェンシー、株式会社マクロミル、株式会社ワークスアプリケーションズ

4. 各賞

①大阪商工会議所会頭賞（賞金100万円、1件）

②人工知能技術コンソーシアム会長賞

（2019年度のワーキンググループ設置権（活動費付き、1件））

③NTTデータ数理システム賞

（VAPとBayoLink（ベイジアンネットワーク構築・確率推論ツール）の1年間使用权、個別コンサルティング2時間（BayoLinkセミナー日に実施）、1件）

④東急エージェンシー賞

（Target Finder（顧客データ等のビッグデータの分析ツール）の3カ月使用权（1ID、マイナーバージョンアップデート無）、1件）

⑤マクロミル賞

（ミルトーク（オンラインチャットインタビューサービス）のベーシックプラン1年間使い放題アカウント、1件）

※上記の他、最終審査参加者には、参加賞として、株式会社ワークスアプリケーションズ

から、データを活用したHR Tech 関連書籍『日本の人事を科学する 因果推論に基づくデータ活用（2017年、日本経済新聞出版社）』が贈られる。

5. ファイナリスト一覧

2018年8月23日～12月7日まで、AIを活用したビジネスアイデアを①自由提案部門、②テーマ提案部門の2部門で募集し、計23件の応募があった。書類審査を通過した5者が2月15日の最終審査会で公開プレゼンテーションを行う。

応募件数：23件

(属性) 大企業3件、中小企業7件、ベンチャー3件、NPO1件、学生4件、個人5件

(地域) 大阪府10件、兵庫県5件、愛知県2件、茨城県・千葉県・東京都・神奈川県・奈良県・熊本県各1件

提案部門：① 自由提案部門

②-A テーマ提案部門・ヘルスツーリズムのプログラム参加者データの二次利用

②-B テーマ提案部門・AI活用IoTデバイスの活用方法

②-C テーマ提案部門・PLASMA (確率モデリングモジュール) の用途提案

(敬称略、企業・団体名五十音順)

企業・団体名 (地域、属性)	発表者	テーマ名	提案部門
大阪工業大学「Automaat」 (大阪府、大学生)	上野 隼義	AI自動販売機	①
株ハチたま (神奈川県、ベンチャー)	堀 宏治	ねこのIoTトイレ toletta の開発と蓄積データ解析による異常検知	②-B
歯っぴー(株) (熊本県、ベンチャー)	小山 昭則	針を刺さずに歯周病チェックできる Dental Check	①
藤田 努 (大阪府、個人)	藤田 努	「DL(画像認識)・(深層)強化学習技術を活用した自走式アームロボット等による工場の設備運用自動化支援」	①
(特非) メディカル指南車 (大阪府、NPO)	笹井 浩介	画像診断ナレッジサービス「読影指南」の活用	①

【参考：第1回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2018年2月15日(金)

応募件数：22件

大阪商工会議所会頭賞：「人工知能を用いた女性向けアパレルトレンド発信とEコマース」

ファッションポケット株式会社 代表取締役社長 重松 路威 氏

(<http://www.fashionpocket.jp/>)

人工知能技術コンソーシアム会長賞：「咽頭画像の深層学習による診断機器開発」

アイリス株式会社 代表取締役 沖山 翔 氏

(<https://aillis.jp/>)

以上